

【看護学専攻】

卒業生進路アンケート 集計結果

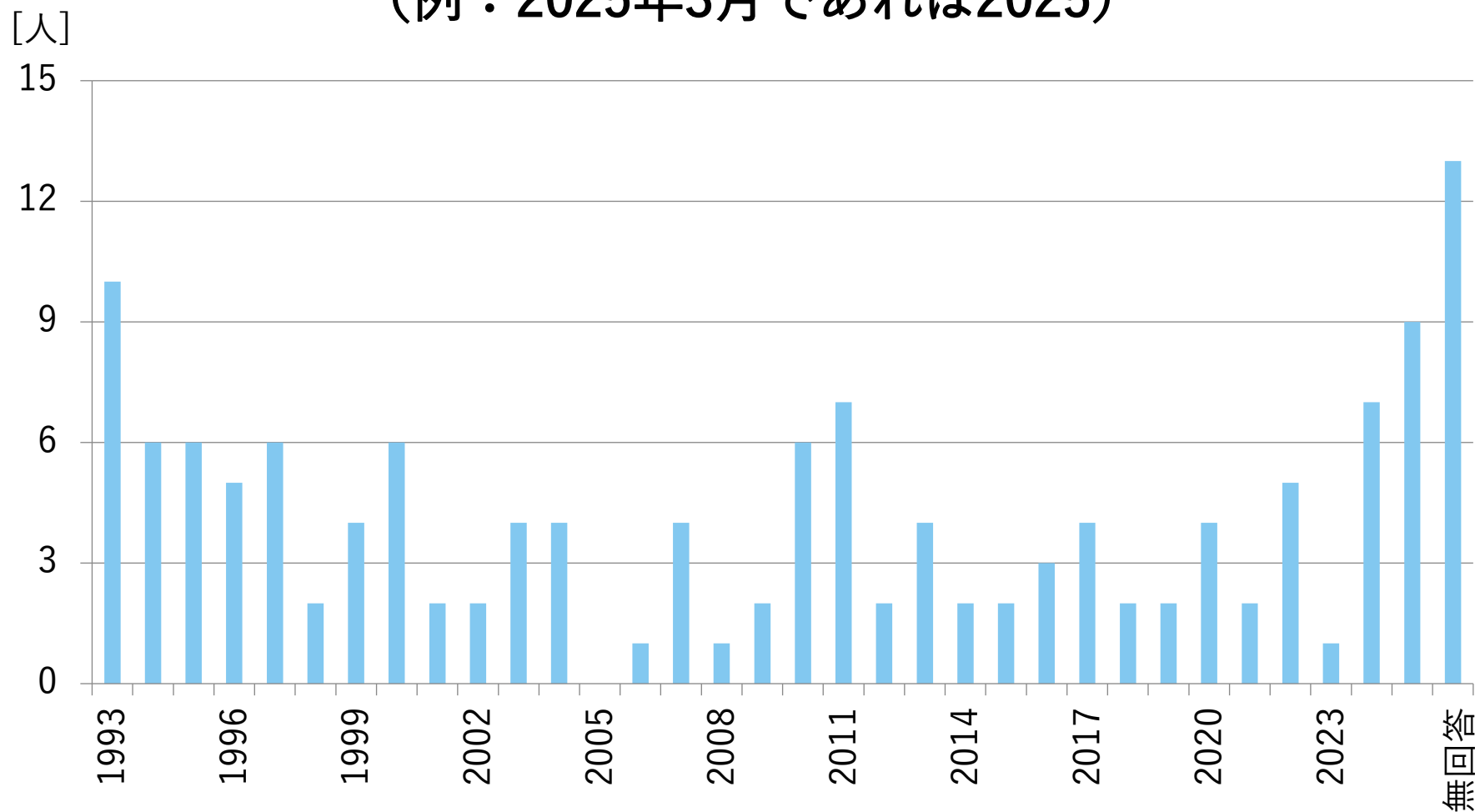
2025年度実施分

(回答者141名/発送数1015件)

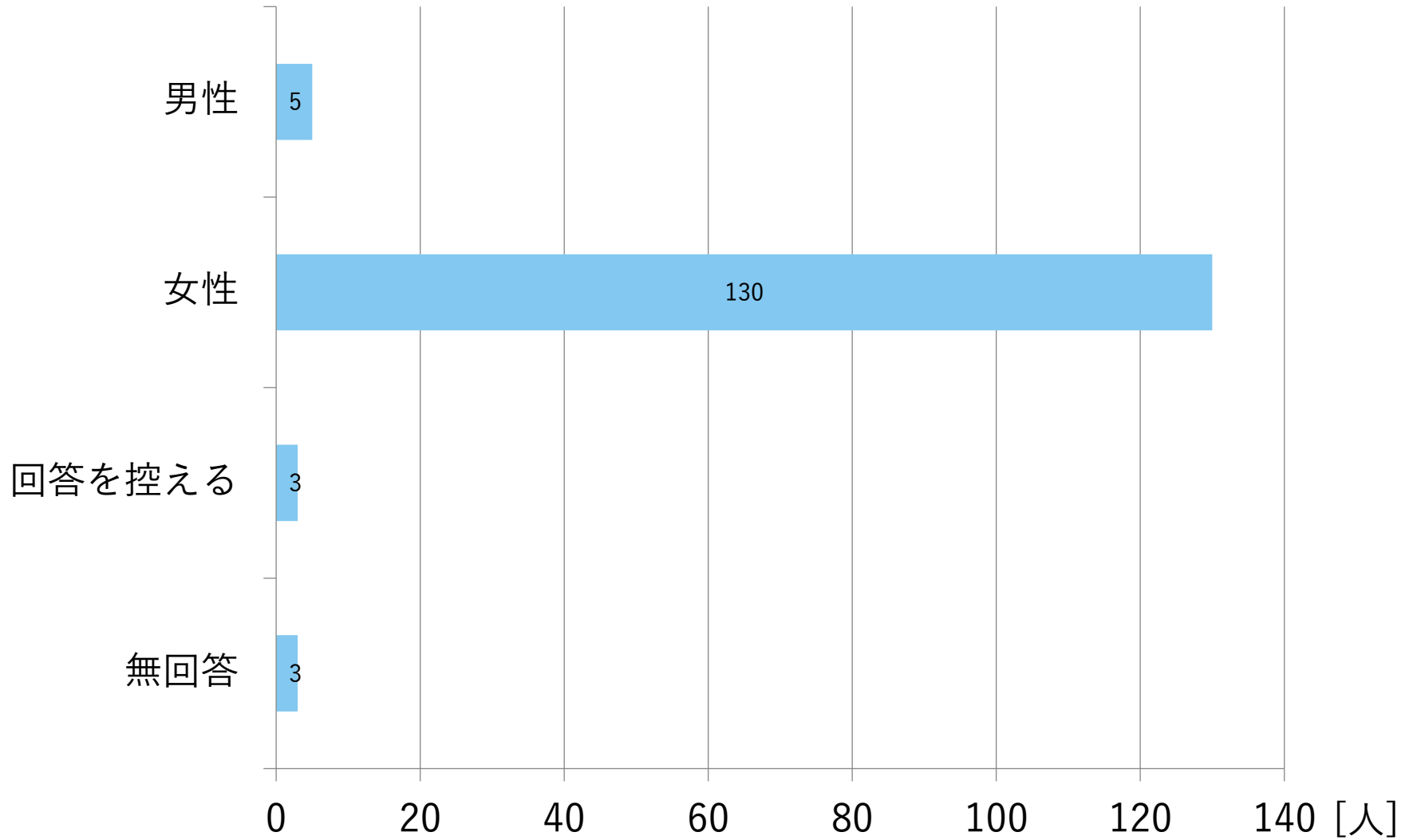
東京科学大学 教育本部 教学評価部門

学部卒業年

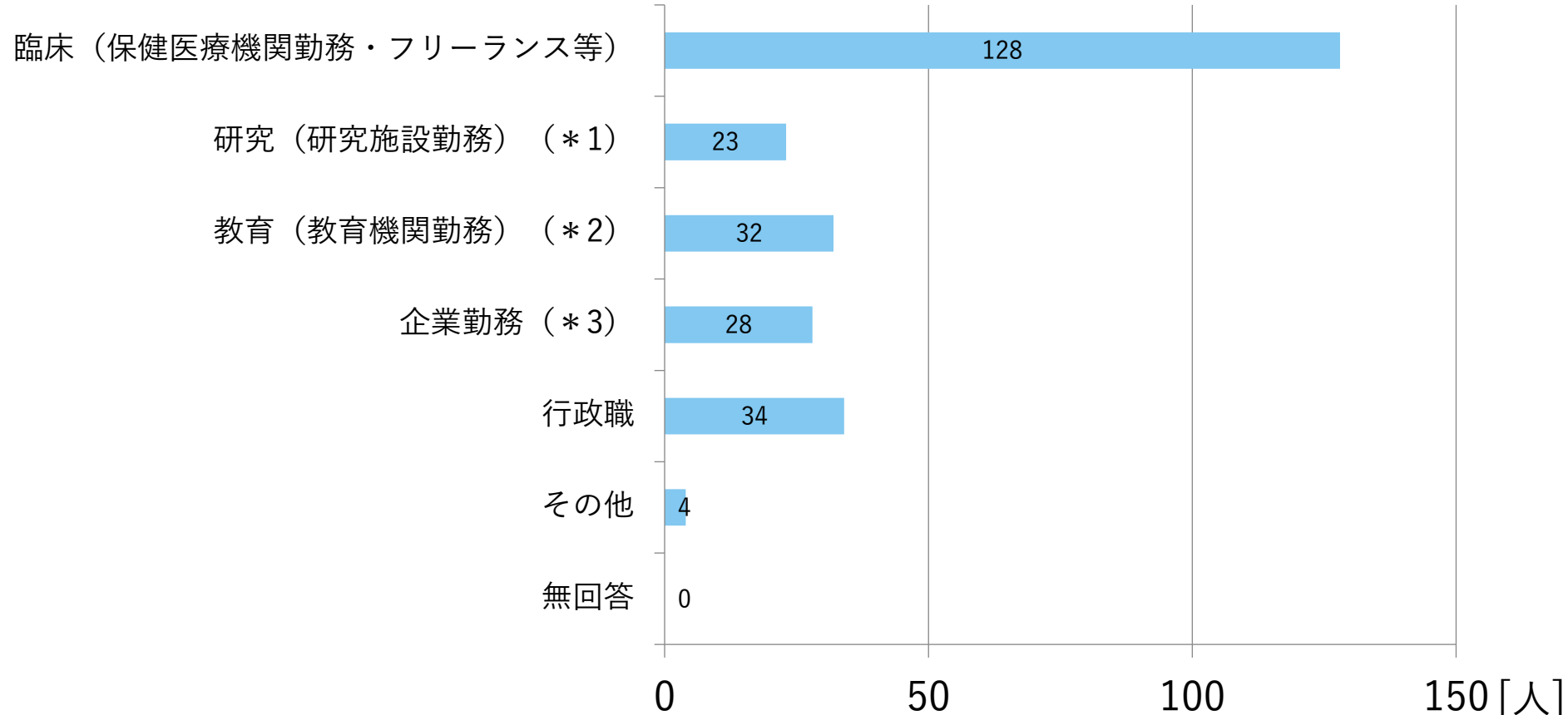
(例：2025年3月であれば2025)



性別



学部卒業以降、携わっていた時期のあるもの全て (複数選択可)

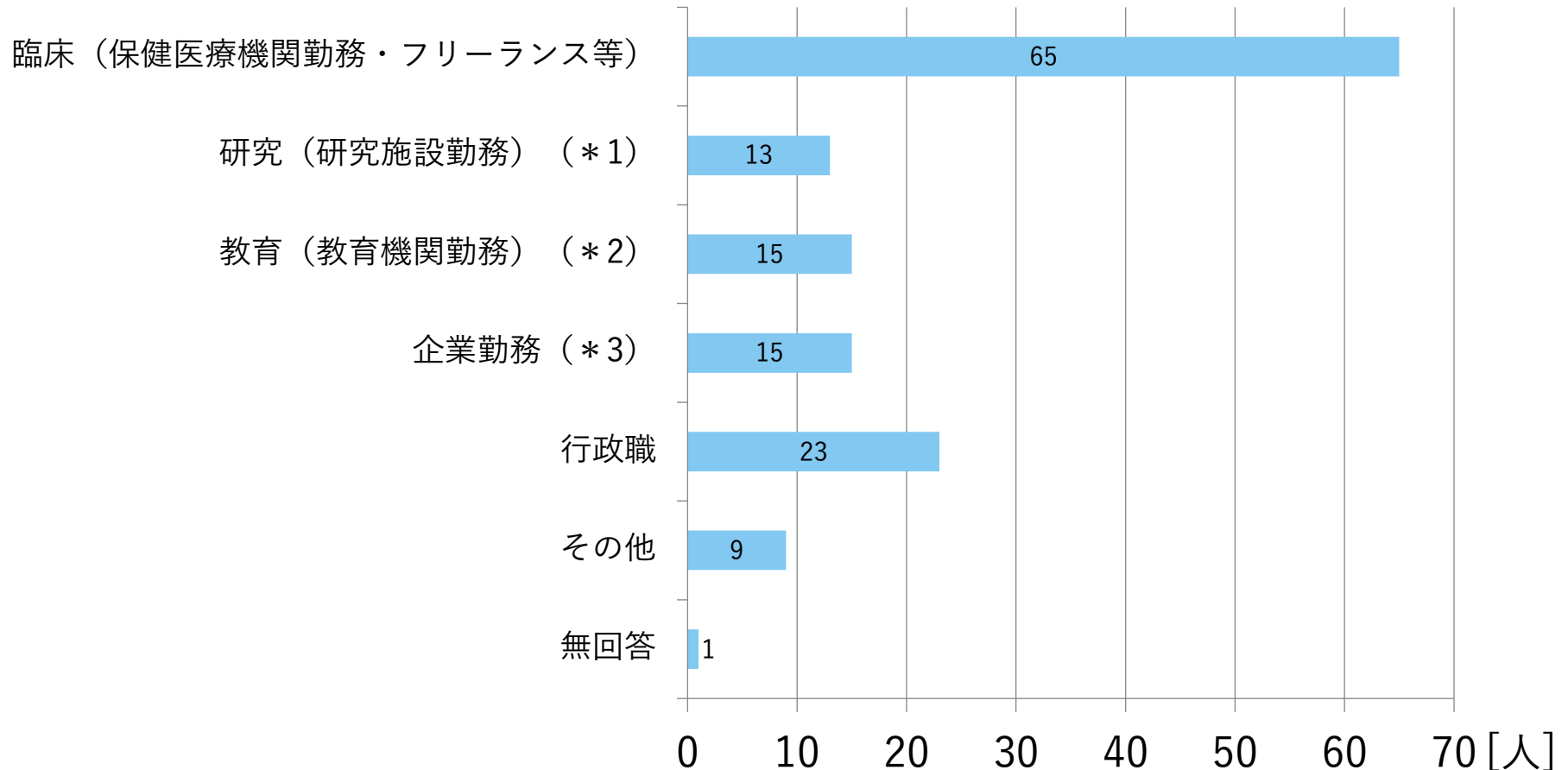


*1 大学の研究職を含む

*2 専門学校の講師、小中高等学校の養護教諭を含む

*3 ただし臨床業務が主の場合は臨床のみを、研究業務が主の場合は研究のみを選択

現在最も携わっていると自分と思うものの一つ

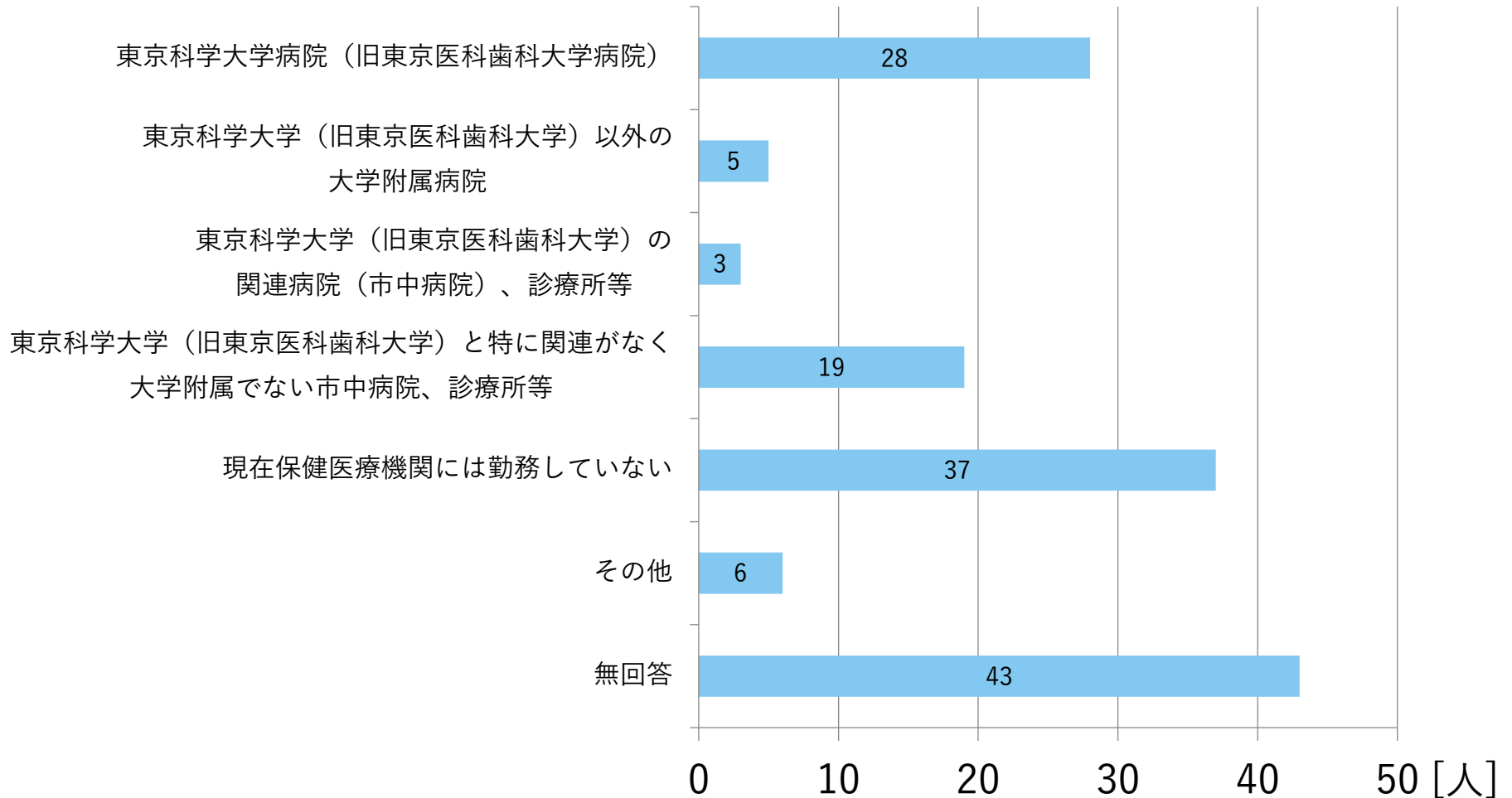


*1 大学の研究職を含む

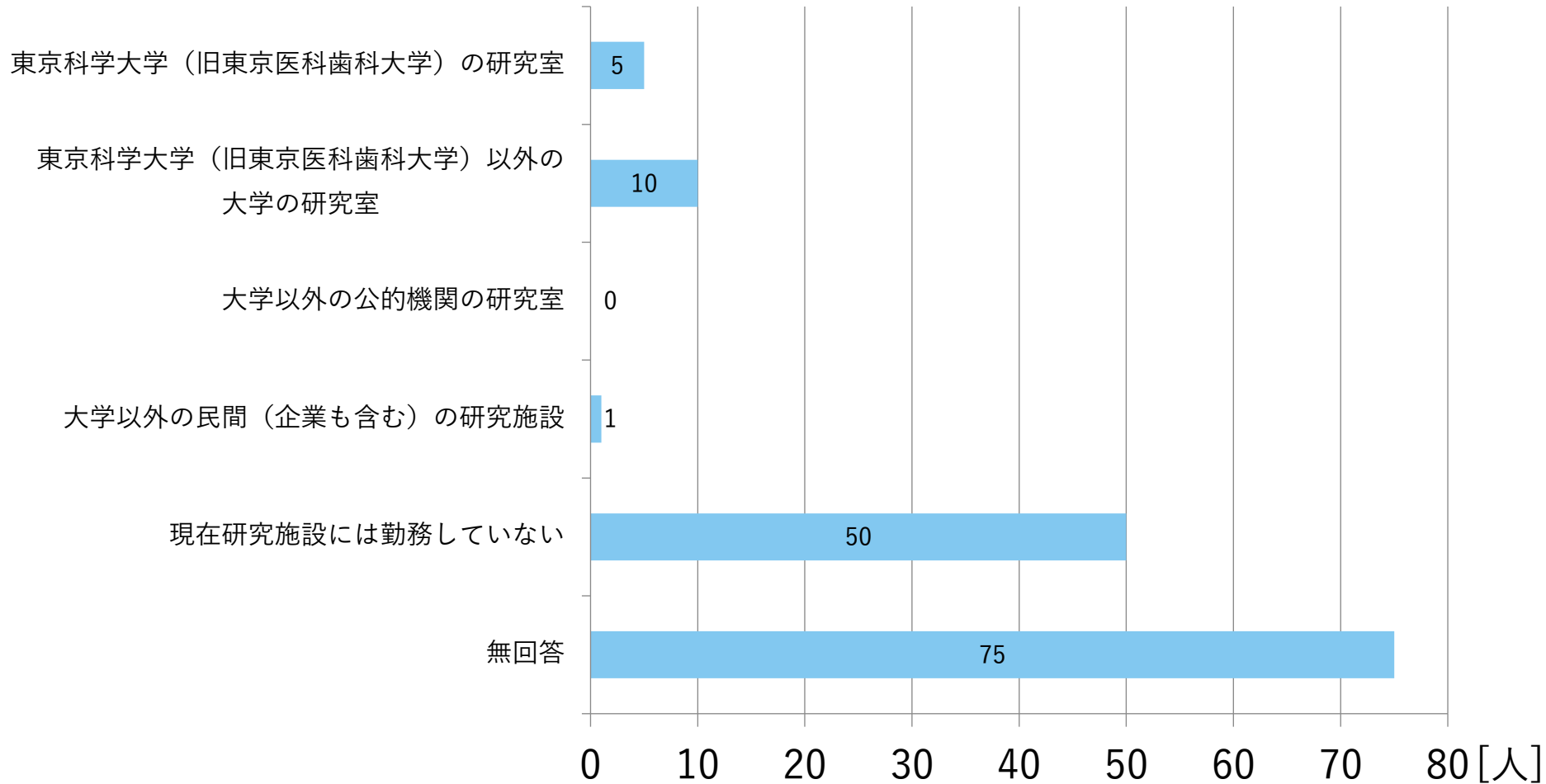
*2 専門学校の講師、小中高等学校の養護教諭を含む

*3 ただし臨床業務が主の場合は臨床のみを、研究業務が主の場合は研究のみを選択

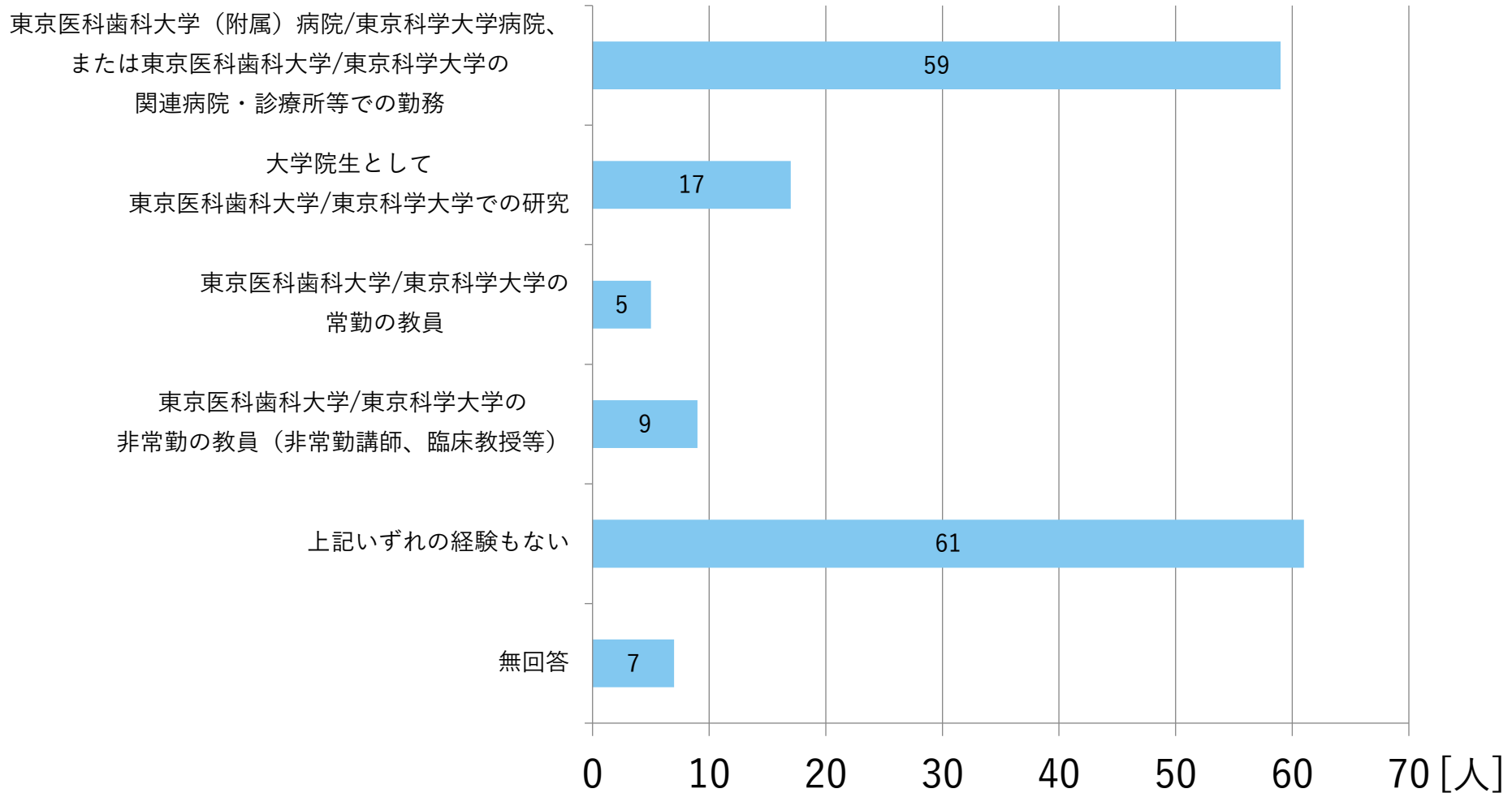
現在保健医療機関に勤務している方は、 主な勤務先として最も近いと思うものの一つ



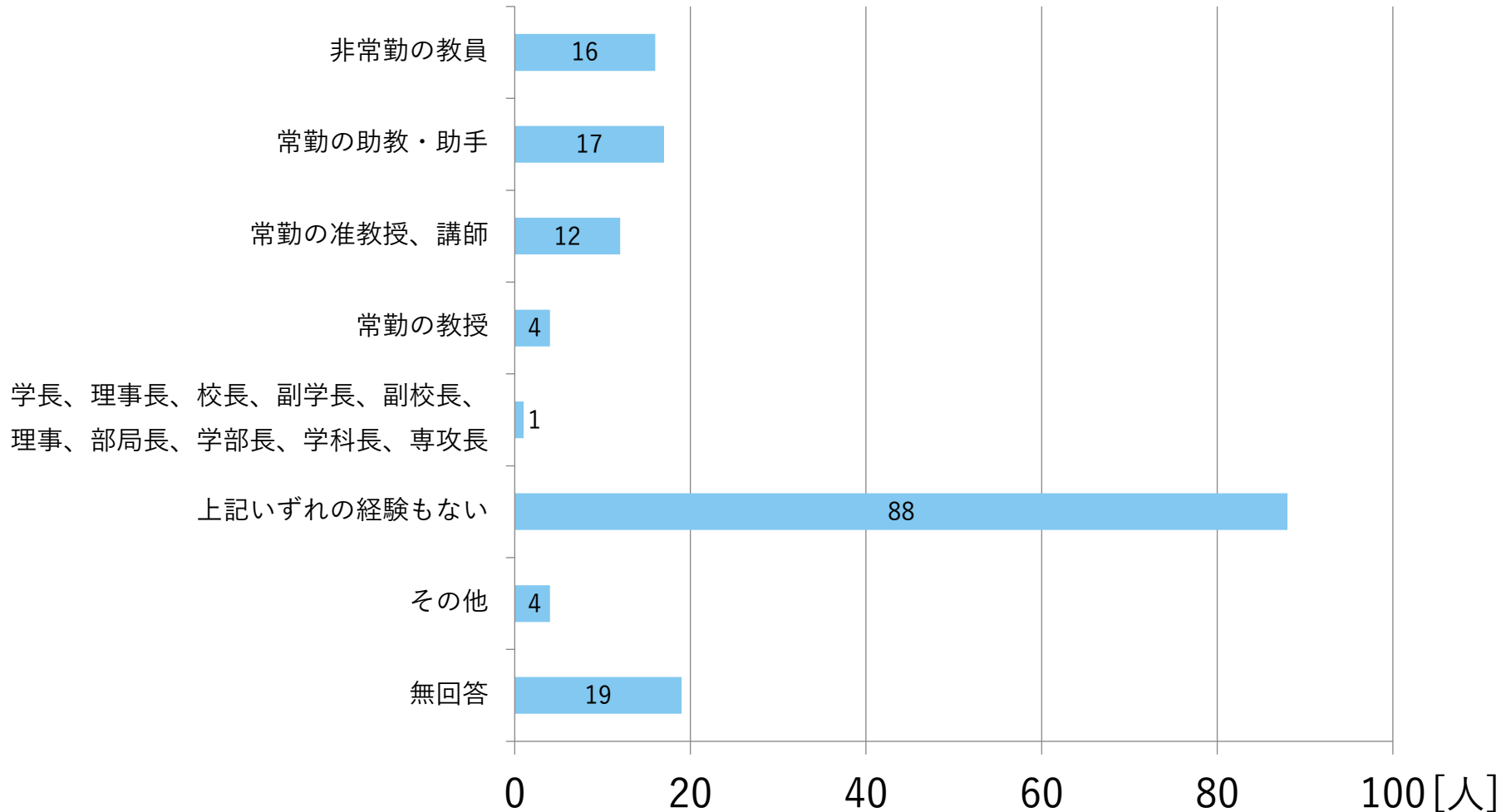
現在研究施設に勤務している方は、 主な勤務先として最も近いと思うものの一つ



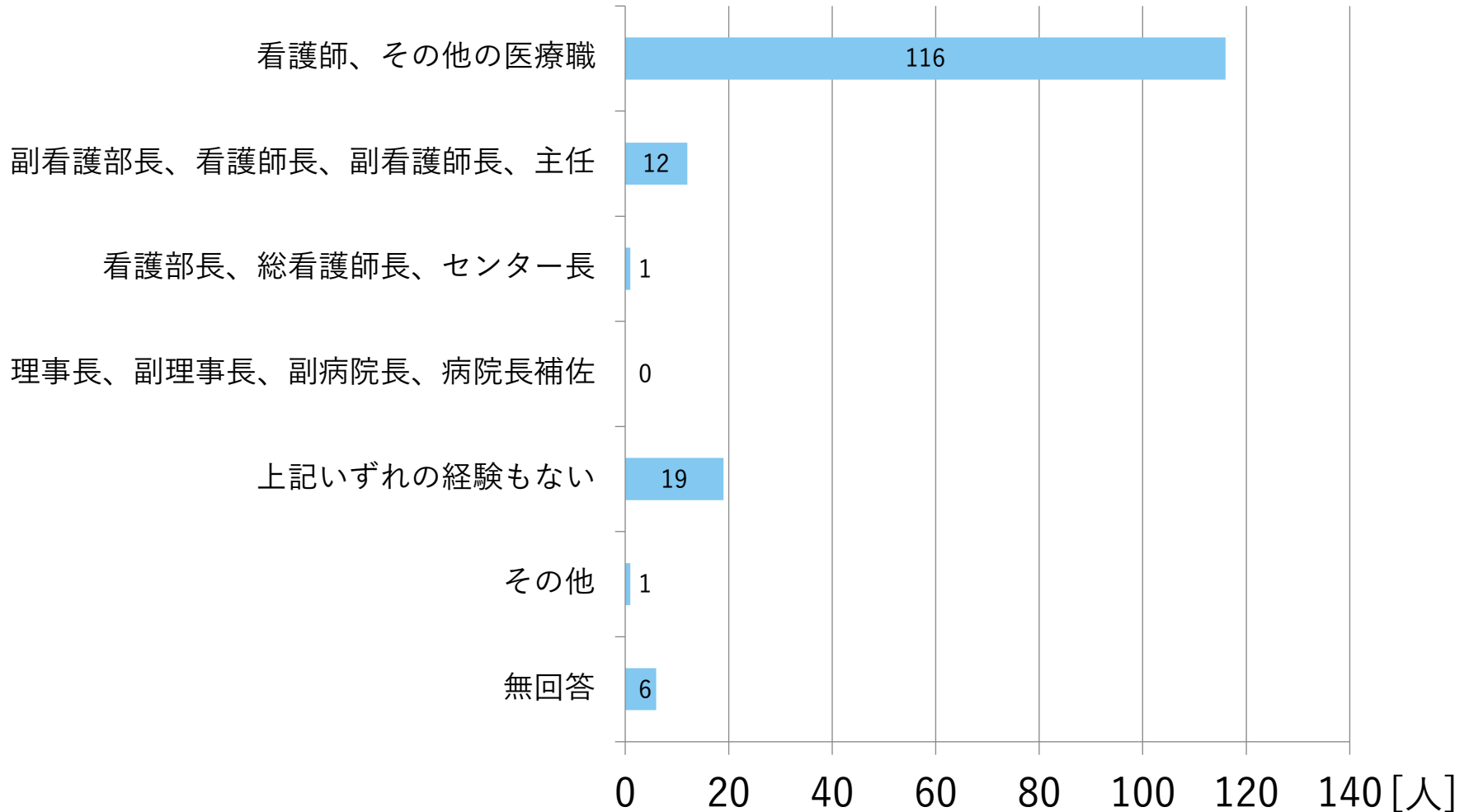
学部卒業以降の東京医科歯科大学/東京科学大学に関連した 在籍経験につき、該当すると思うもの全て（複数選択可）



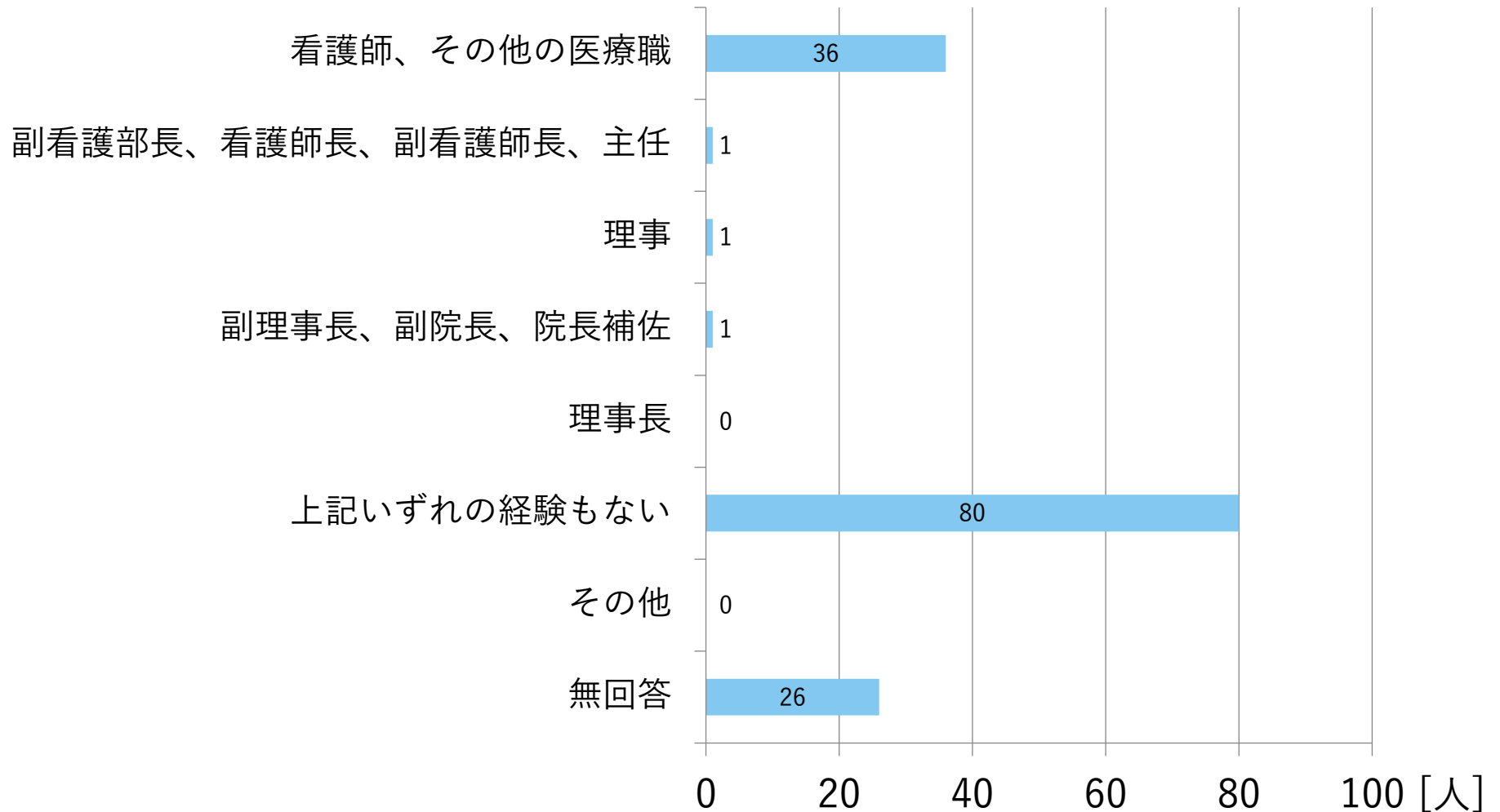
教育や研究機関に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



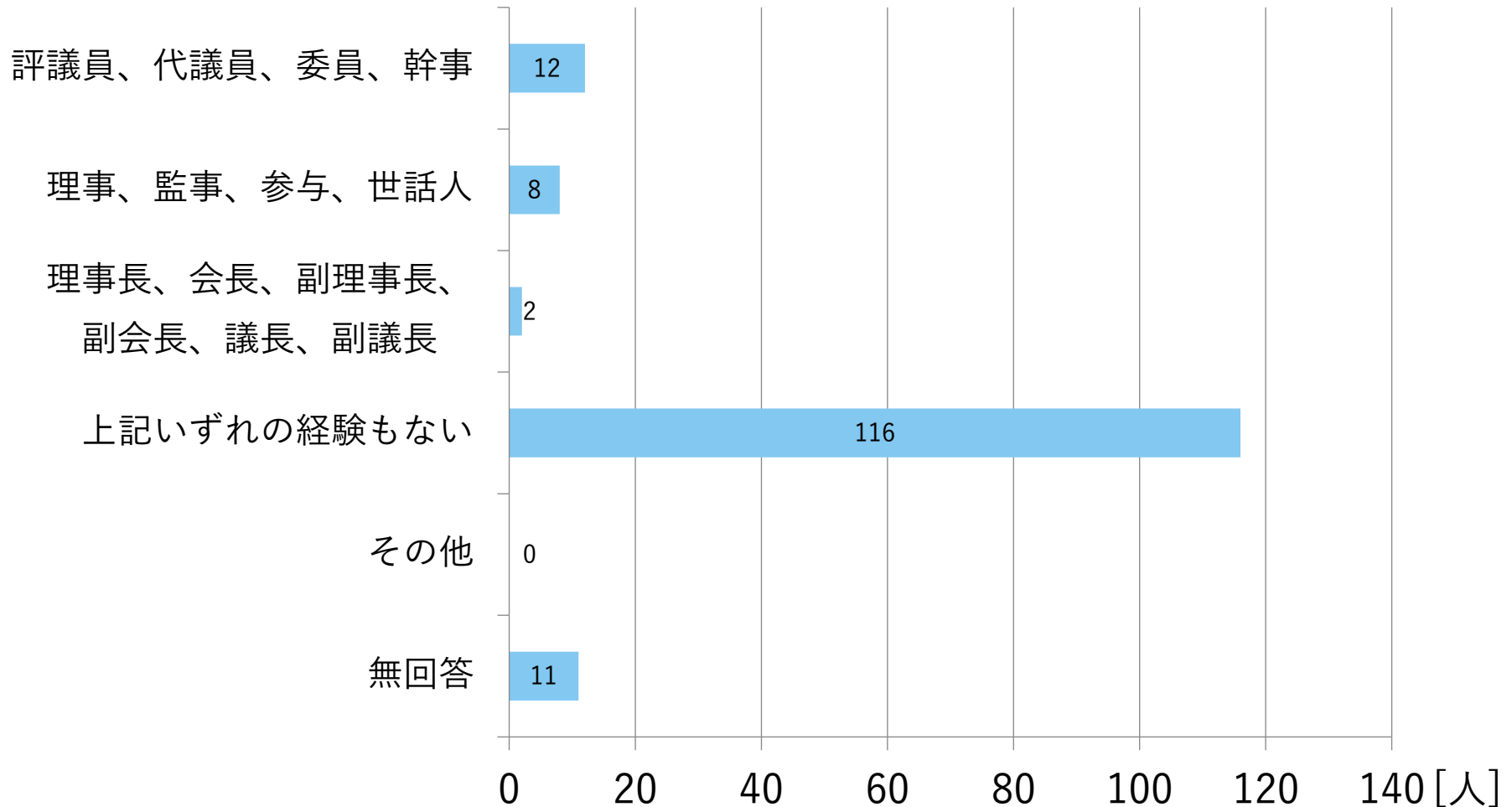
病院に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



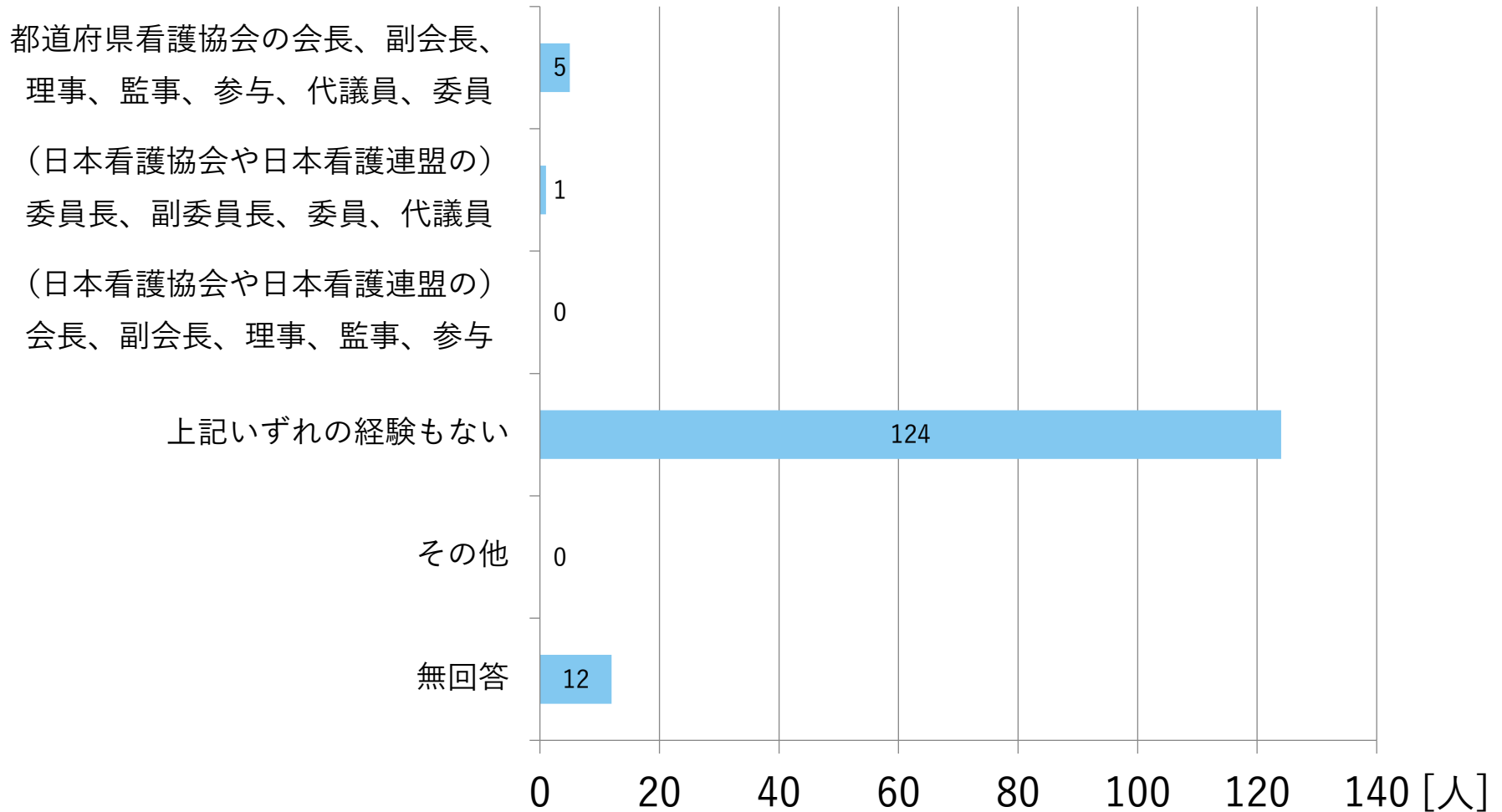
診療所に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



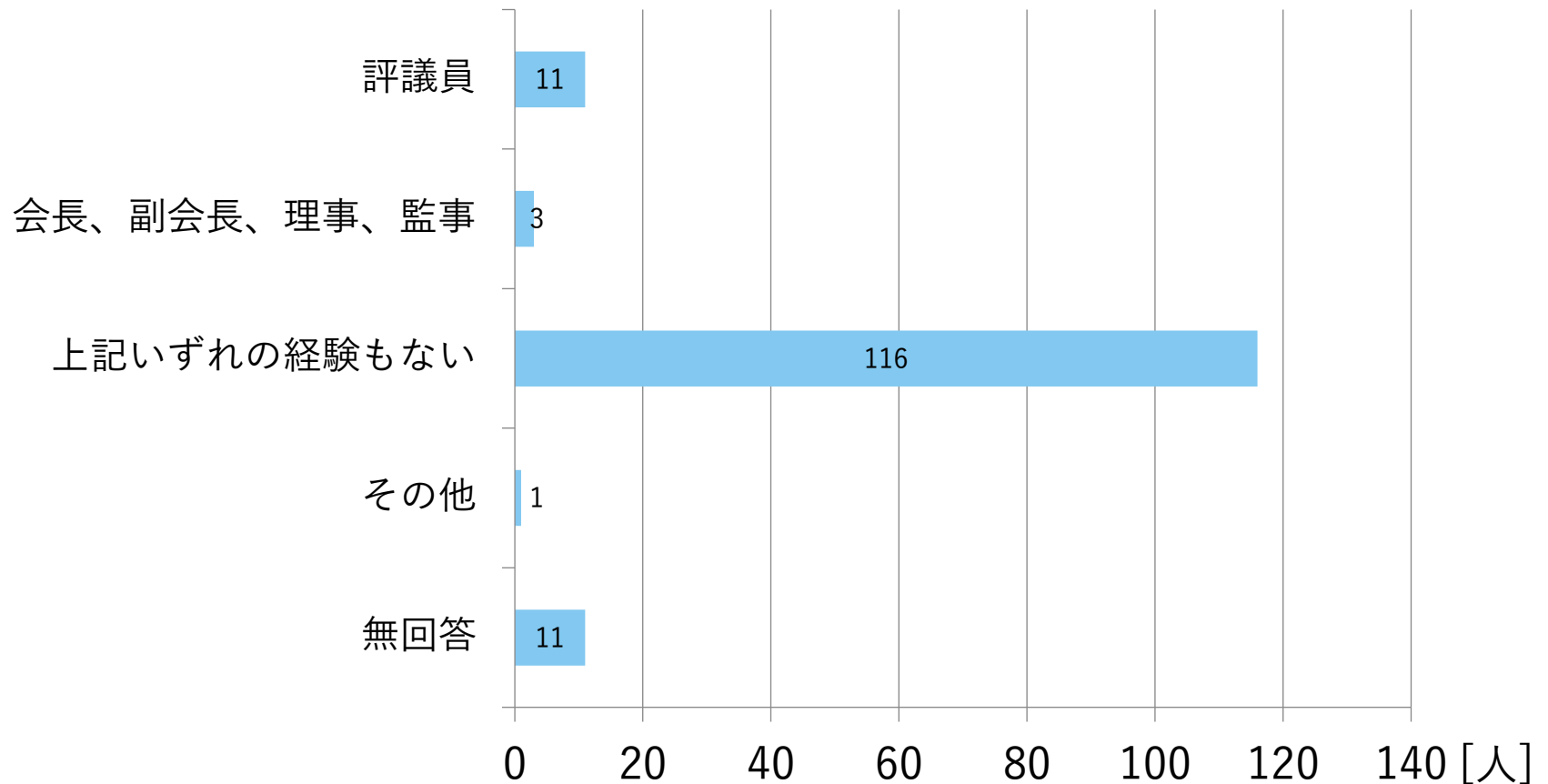
学会・協会・協議会や公益団体等に関連する役職として
経験のあるもの全て（複数選択可）



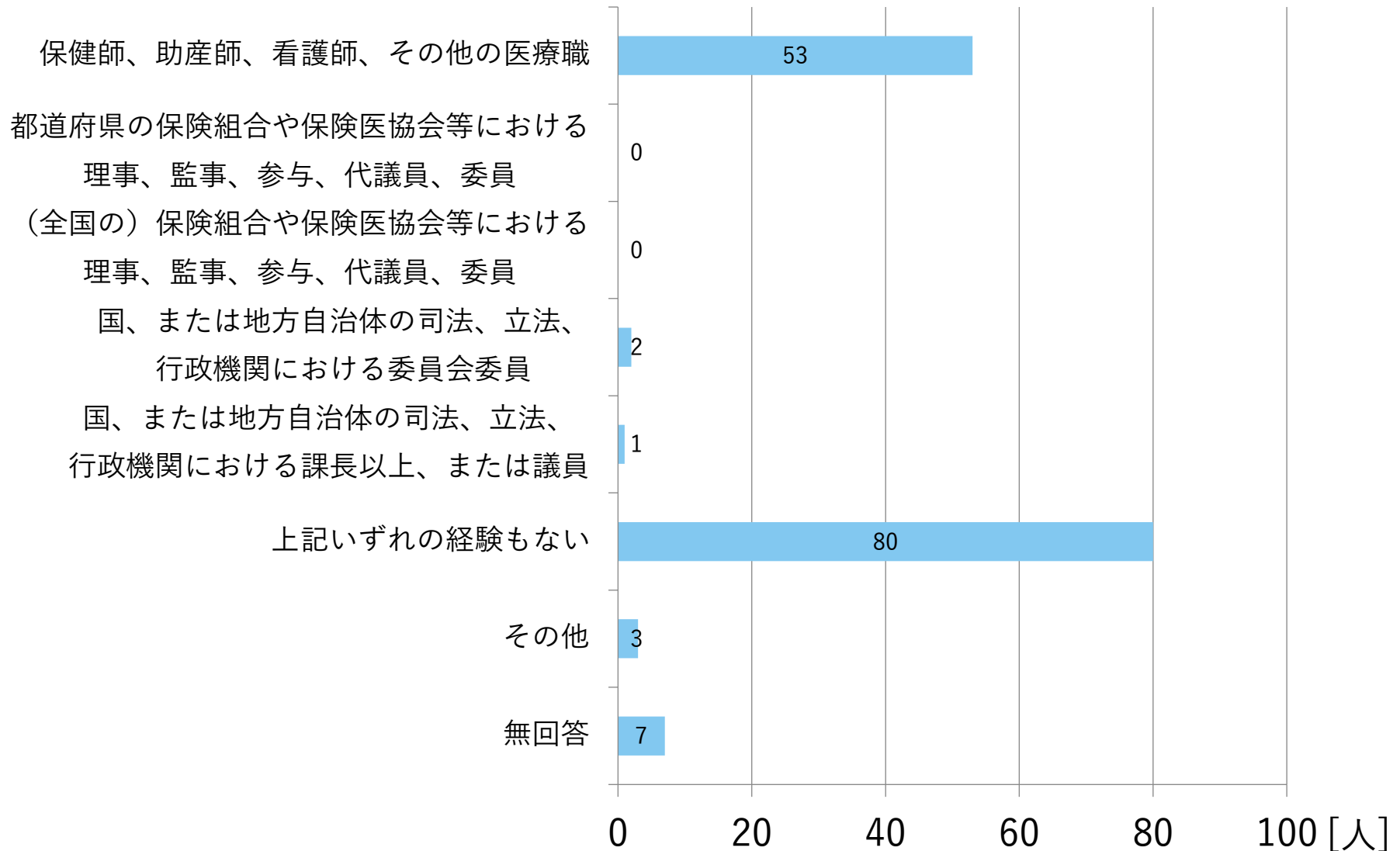
日本看護協会や日本看護連盟に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



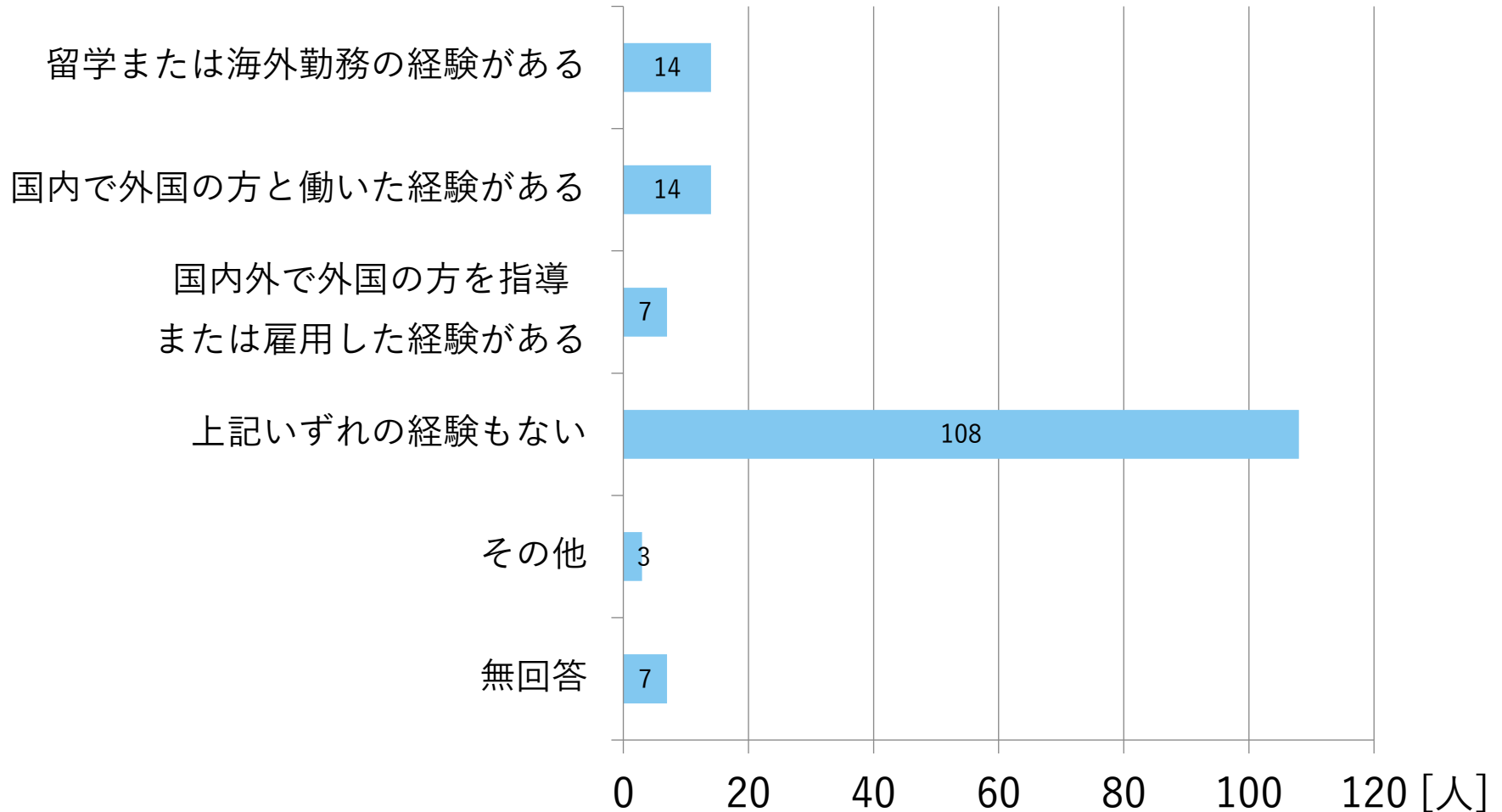
同窓会に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



行政、保健所、保険組合等に関連する役職として 経験のあるもの全て（複数選択可）



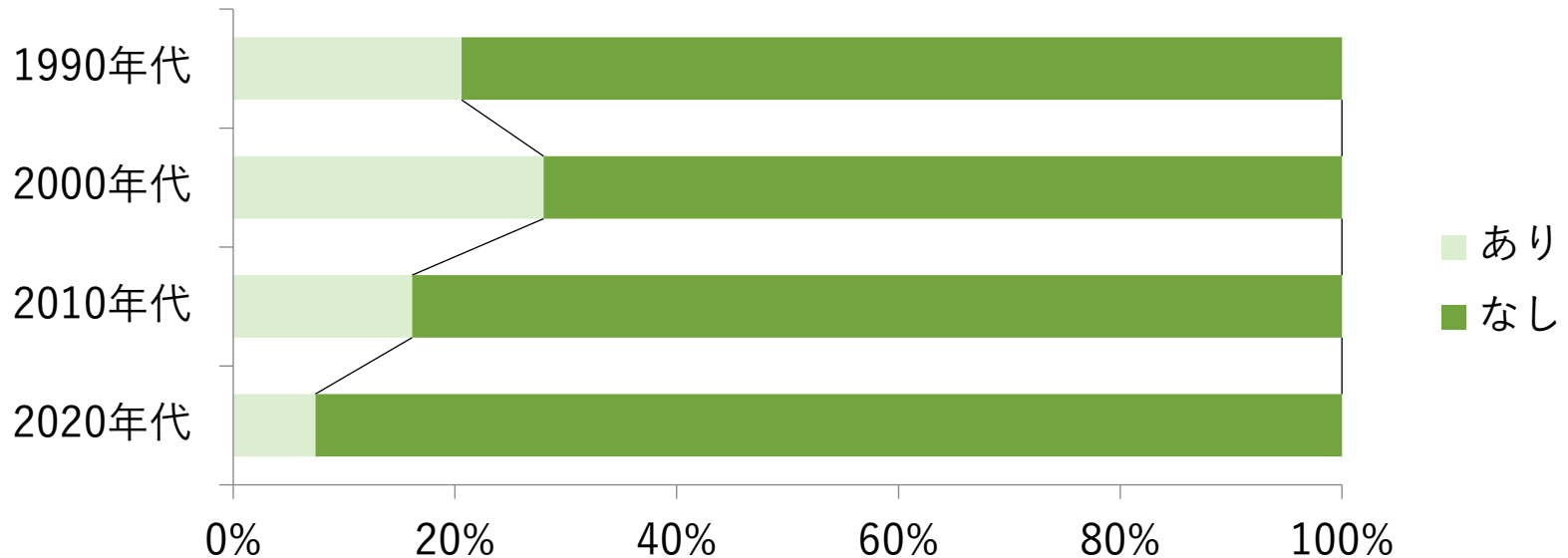
学部卒業以降、国際交流で 経験のあるもの全て（複数選択可）



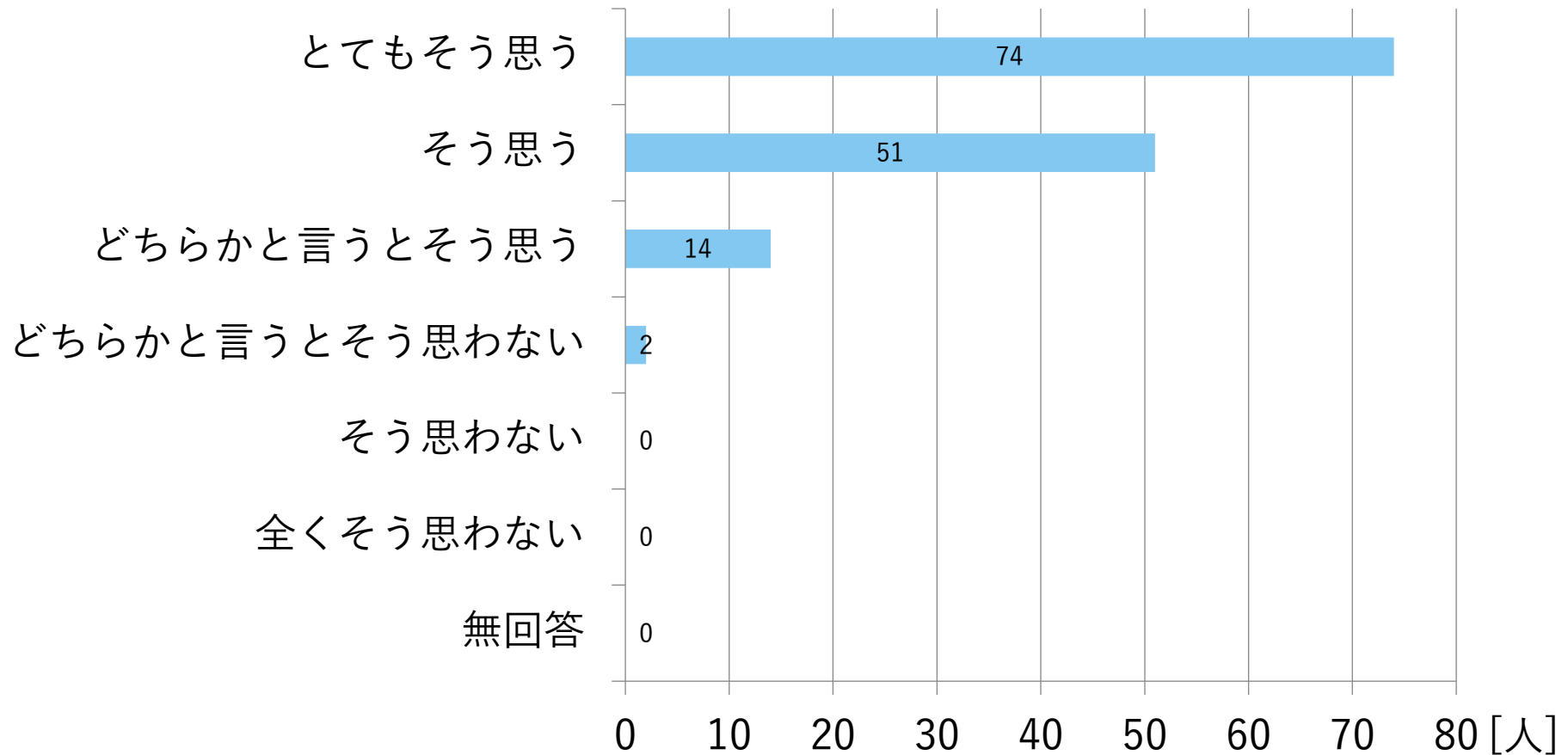
国際交流経験の有無－卒業年代との関係

	あり	なし
1990年代	21% (7人)	79% (27人)
2000年代	28% (7人)	72% (18人)
2010年代	16% (5人)	84% (26人)
2020年代	7% (2人)	93% (25人)
合計	18% (21人)	82% (96人)

(当該設問に無回答だった場合は集計に含めていない)



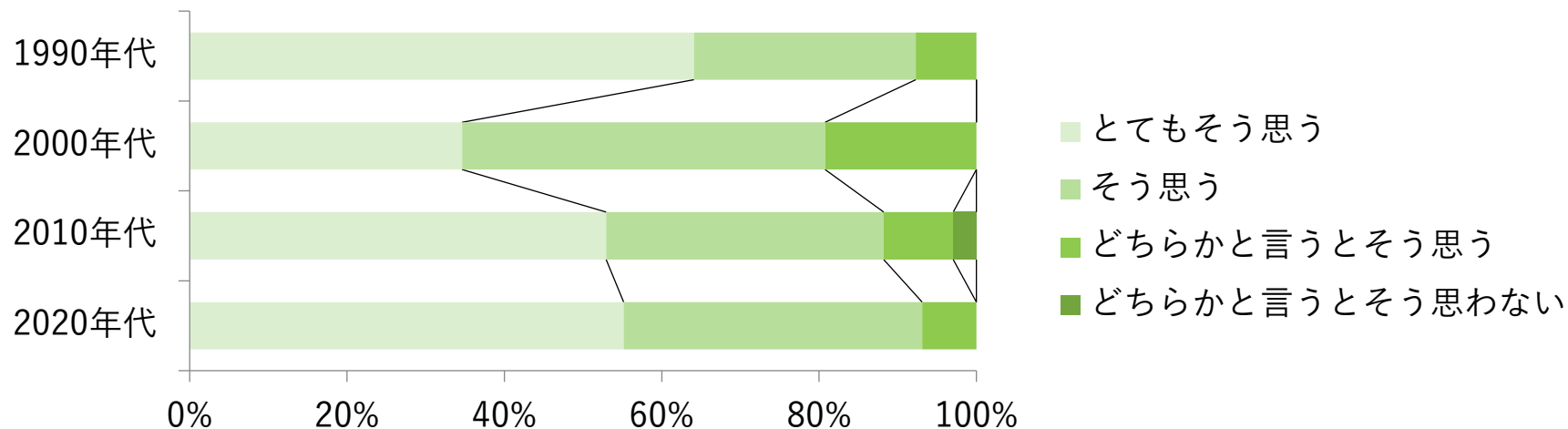
現在までを振り返って、東京医科歯科大学/東京科学大学の
医学部保健衛生学科看護学専攻を
卒業して良かったと思いますか



現在までを振り返って、東京医科歯科大学/東京科学大学の 医学部保健衛生学科看護学専攻を卒業して良かったと思うかー卒業年代との関係

	とてもそう思う	そう思う	どちらかと言うと そう思う	どちらかと言うと そう思わない
1990年代	64% (25人)	28% (11人)	8% (3人)	0% (0人)
2000年代	35% (9人)	46% (12人)	19% (5人)	0% (0人)
2010年代	53% (18人)	35% (12人)	9% (3人)	3% (1人)
2020年代	55% (16人)	38% (11人)	7% (2人)	0% (0人)
合計	53% (68人)	36% (46人)	10% (13人)	1% (1人)

(そう思わない・全くそう思わない：選択者なし)
(当該設問に無回答だった場合は集計に含めていない)



「現在までを振り返って、東京医科歯科大学/東京科学大学の医学部保健衛生学科看護学専攻を卒業して良かったと思うか」について、その回答の理由（抜粋）

- ・教養課程、専門課程ともに学びが多く、向上心ある素晴らしい先生方、友人たちに出会えたため。
- ・向上心のある品格ある友人に恵まれ、最先端を走る教員に質の高い教育を受けたことが、自信と誇りになっています。
- ・たくさんの優秀な人達に囲まれて刺激を受けながら看護について学ぶことができたから。海外研修が非常に充実していたから。
- ・情報収集力、判断力、実行力を培うことができたと思います。
また他職種と早くから交流を持てたことも自身の成長につながったと思います。
- ・学べる看護の質が高だけでなく、他学科との合同授業や医療英語の学習が今の看護にとっても役に立っているため。
- ・その後の仕事の基盤となる質の高い教育を受けたと思うから。
- ・医療職として基本的な思考の方向性を学ぶ事ができた。
- ・論理的思考が身に付いた。学び続ける習慣が定着した。
- ・臨床において科学的根拠をもとに行動することの大切さを学べたから
- ・講義や実習で深い学びが得られることが多かった。
- ・主観ですが、他大学より学びに深さを感じたため。
学生時代はわからなかったですが、先生方のプログラム構築や運営に感謝致します。
- ・大学での学びが現場でとても生かされている。附属病院での学びも、訪問看護に非常に生きている。
- ・学生の当時は興味がなかった分野でも、今役に立っている分野があるから。
- ・看護界をリードしているから
- ・保健医療、看護の最先端で活躍する方の講義を受け、将来の選択肢が広がったから
- ・保健師と看護師の資格がとれて、その資格で就労できているから
- ・進路の幅が広がる、本学卒業生ということに誇りを持てる。
- ・自律心を尊重する風潮や、自分で考え行動する力を養う風潮があること。
- ・国際的な部分に目を向けている子など、いろんな視点の同級生がおり、刺激を受けながら過ごすことができた。
- ・志が高く、様々な分野に興味のある仲間と学ぶことが出来たため、自分のモチベーションを保ちながら
4年間で過ごすことが出来た。
- ・各分野で活躍する学友と繋がり、情報交換できる